

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9			
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4	1	・スロープは設置が難しいですが、安全に階段を上り下りするための手すりは設置をしました。部屋から誰でもスムーズに庭に出られるよう、ウッドデッキも数年前に増設しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9			朝のミーティングや業務後の振り返りで、個々の利用児童の共有と、注意点や改善点などの話し合いを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			・毎年、保護者からの意見を会議に挙げ改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		・HPで公開し、保護者にはプリントアウトして配布し、報告しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			3施設で職員を入れ替え、新鮮な視点で保育することで、気づきを共有し業務の改善につなげています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1		研修の案内はして、動画などでも学べる機会を周知しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・保護者面談を行い、丁寧にアセスメントをしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			・職員の意見を集めて考えています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			活動のパターンに変化をつけて、子ども達が様々な経験を重ねられるよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			メインの場所(学校や幼稚園など)での生活も考慮しながら、立案しています。 長期休暇では、普段できない経験ができるよう、支援しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			個別の活動も、集団での活動も、その日のメンバーや状況に応じて組み合わせた計画を立てています。

関係機関や保護者との連携	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			朝のミーティングで、その日の課題を共有したり、担当を決め、全員が同じ気持ちで支援できるよう努めています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			・午前中の振り返りは午睡時に、午後の振り返りは業務後に行っています。それぞれが気になったところや共有したいところを出し合い、翌日からの活動に生かしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2		・振り返りで出た特記事項など記録しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9			6ヶ月の1回、モニタリングを行い、職員間で話し合い経過の見直しの必要性を判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9			・年間行事や学年だよりで下校時刻やイベント等確認をしています。送迎時には子どもの様子を聞き取りしたり、必要に応じて電話で確認を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			保育所や幼稚園などの関係機関には、できるだけ訪問する機会を持ち、情報共有と相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	2	来年度は、研修の情報提供を積極的に行い、研修が受けやすい環境を整えていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	2	・学童クラブと交流して出かける等企画している。 ・あるが機会は少ない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	2		坂戸市児童部会には必ず参加し、情報共有や他施設交流に努めています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			できるようになったことや、困りごと等こまめに情報共有するよう心がけています。 お迎え時に丁寧に伝えるように意識をしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	1		ぼんてで良かった対応を伝え、自宅でも試してみてくださいと提案しています。 保護者も一緒に活動に同行し子どもとの関わり方等、実際に見ることで参考になるよう働きかけています。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9			・契約時に丁寧な説明を心がけて行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			要望に対して相談の時間は必ず設けています。相談された際に、他の職員にも周知をし、みんなで話し合い保護者に伝える形をとっていくように意識・工夫をしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9			年に1回開催しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			保護者からのご意見は真摯に受け止め、会議の中で話し合い、改善点などを保護者の方へ報告するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			月に一回の「かけはし」と、ブログで発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	2		大切に保管し、保存期間を過ぎたものは必ずシュレッダーにかけて処分しています。個人情報については、職員に十分注意するよう再確認し、面談場所などの保護者の目に入る掲示物なども再度確認して行きます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			・ツールや言葉に配慮し、分かりやすい伝達を心がけています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	1	現在は招待などは行っていませんが、地域のお祭りなどには参加させていただいています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1		各マニュアルを策定し、事務所で保管しています。マニュアルの作成に関する意見交換や見直しは職員会議の中で行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			年に4回以上避難訓練を行い、消火や通報、おんぶ紐の練習なども行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			虐待防止の研修を行い適切な対応について学んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか				・現在は行っていないが、身体拘束、虐待防止について研修を受けています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			アレルギーの検査結果表や医師からの指示書など、必要に応じて提出していただいています。おやつなどは、成分表を保護者に確認していただき、会議などで対応を共有しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			ヒヤリハットは、関連施設とも共有し、必ず会議で原因と対応策を話し合い、記録と共に共有しています。